

経済指標ウォッチャー

# 米ISM製造業景況感指数は約2年半ぶりの高水準

## ワクチン接種開始などによる景気回復期待から景況感は大幅改善

### ISM製造業景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）が製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国の製造業の景況感を示す指標のひとつ。米国の主要指標の中で最も早い毎月第1営業日に発表され、景気先行指数として非常に注目度が高い。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

### 製造業景況感指数は事前予想を大幅に上回る

全米供給管理協会（ISM）が1月5日に発表した2020年12月の製造業景況感指数は、60.7と前月の57.5から3.2ポイント上昇し（図表1）、事前予想（56.7）も大幅に上回りました。製造業の景況感は、米国でのワクチン接種開始や追加経済対策による景気回復期待から大幅に改善し、7カ月連続で好況・不況の節目である50を上回っています。

### 新規受注、生産は高水準、雇用は50を回復

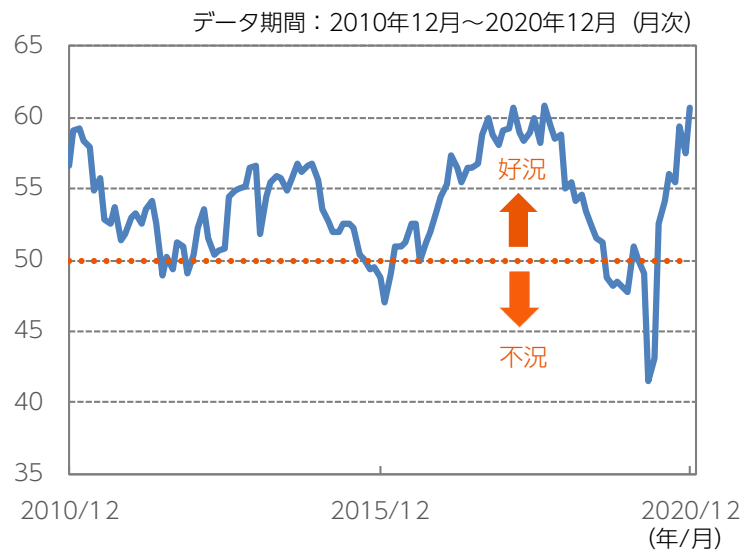
主な構成指数では、新規受注が67.9（前月比+2.8）、生産が64.8（同+4.0）と50を大幅に上回っており、生産活動は引き続き好調であるとみられます（図表2）。前月に50を割り込んだ雇用についても51.5（同+3.1）と節目の50を回復しました。

### ワクチン普及で景況感の更なる改善も

米国では感染拡大が深刻化し、足元の累計感染者数は2,000万人超に上っています。多くの州では外出制限などの規制がなされており、店舗販売が低迷する一因となっていると言われます。

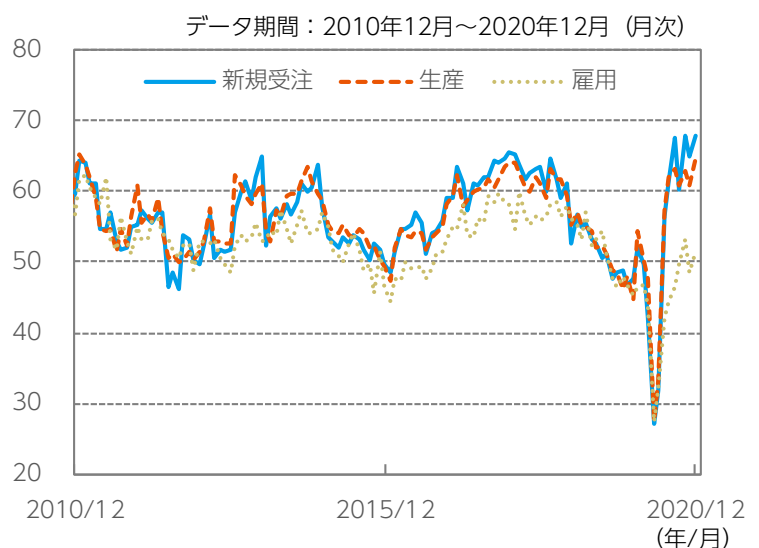
ワクチン普及により新規感染者数が減少すれば、早期に外出制限などの措置が解除される可能性が高まることも考えられます。外出機会の増加により店舗販売に回復がみられることで、製造業の景況感は更に改善することも想定されます。

図表1：製造業景況感は2018年8月以来の高水準



※ISM製造業景況感指数の推移

図表2：新規受注、生産は高水準、雇用は50を回復



※ISM製造業景況感指数（構成指数）の推移

出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>